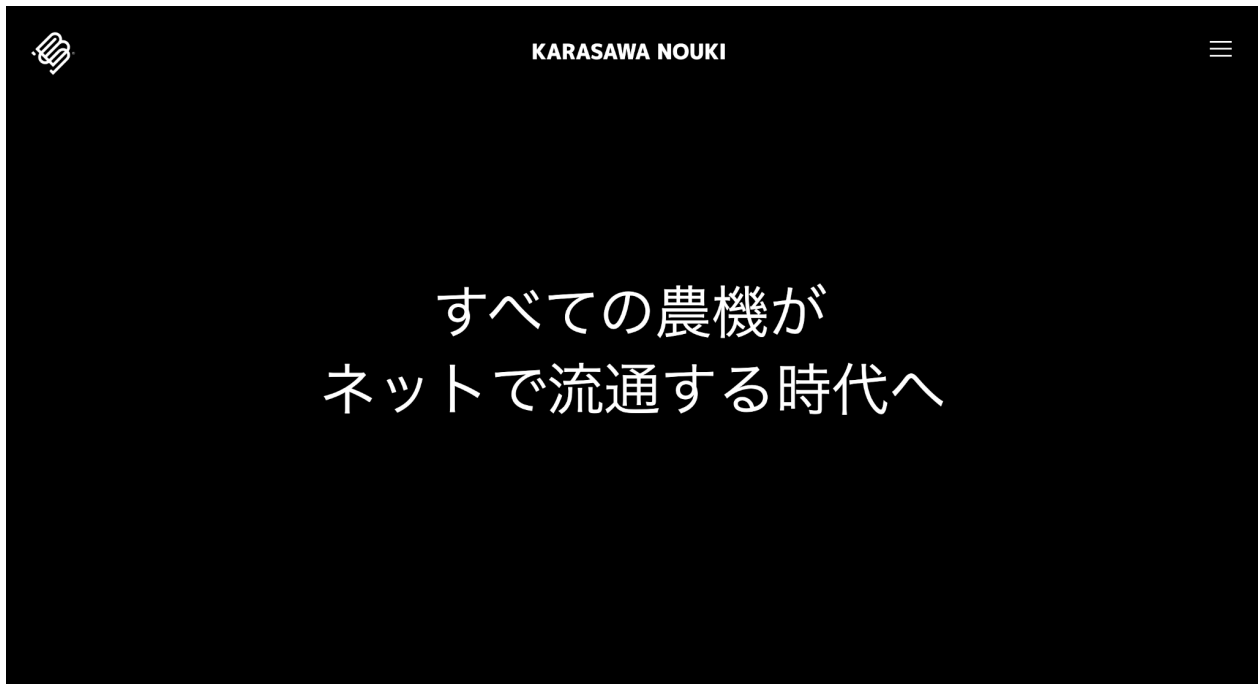


PRESS RELEASE

2022年12月 6日
株式会社 唐沢農機サービス

株式会社唐沢農機サービス、コーポレートサイトをフルリニューアル

「すべての農機をネット通販に変える！」をミッションに掲げ、農業機械のマーケットプレイス「[ノウキナビ](#)」を運営する[株式会社唐沢農機サービス](#)（所在地：長野県東御市、代表取締役：唐澤健之）は、2022年12月5日、コーポレートサイトをフルリニューアルしましたことをお知らせいたします。



リニューアル後のコーポレートサイトトップページ：<https://www.karasawanouki.co.jp/>

▼リニューアルの背景

当社は創業から30年にわたり農業機械の販売を中心に農業関連事業を展開して参りました。特に、農業機械のマーケットプレイス「ノウキナビ」は新品販売高が前年比1.88倍を達成するなど、ここ数年で急速に伸び、現在は主軸事業となるまでに成長しました（参考1,2）。そのような状況の中で、2022年3月には当社が今後目指す方向性を改めて整理し、ミッション・ビジョン・バリューズを一新いたしました（参考3）。新たに定めた当社の方針、メッセージをよりわかりやすく、より多くの方に伝えるべく、今回のサイトリニューアルにいたしました。

参考1：<https://www.karasawanouki.co.jp/renewal2020/news/release20220928/>

参考2：<https://www.karasawanouki.co.jp/renewal2020/news/release20220926/>

参考3：<https://www.karasawanouki.co.jp/renewal2020/news/release20220301/>

▼リニューアルのポイント



今回のリニューアルでは、当社の目指す方向性・将来像・今後の活動など会社としてのメッセージを全面に出しています。メッセージをより際立たせながらも一般的にイメージされる農業や農業機械業界のイメージを払拭するようデザインを工夫しました。

【株式会社唐沢農機サービスについて】

株式会社唐沢農機サービスでは、約3,800億円の農業機械市場のEC化（電子商取引）を促進することで農業機械や必要なサービスが誰でもインターネット上で購入・選択できる世界を創るため、「すべての農機をネット通販に変える！」というミッション達成に向け農業機械業界の新たな流通を生み出すことに挑戦している。

農業機械修理業を事業化し平成4年創業。農業機械の販売・修理・再生を主要事業とする一方、ウェブサイト制作、マーケティング、コンサルティングなどを行うインターネット事業を運営。また、全国300軒超の農業機械販売店が加盟し、累計取引額が24億円を超える農業機械のマーケットプレイス「ノウキナビ」を運営。農業×ITによる先駆的農業関連ビジネスを展開している。2021年2月には、八十二銀行、八十二キャピタル株式会社、群馬銀行、SMBCグループを始めとする複数の金融機関から、第三者割当増資、融資契約を含む1.9億円の資金調達を実施、企業成長速度をさらに加速している。

商号 : 株式会社唐沢農機サービス

代表取締役社長: 唐澤 健之

本社住所 : 〒389-0518 長野県東御市本海野1642

事業内容 : 農業機械のマーケットプレイス“ノウキナビ”事業
対面での農業機械販売・修理・レンタル事業
ウェブサイト制作/ウェブコンサルティング事業



株式会社唐沢農機サービス公式サイト : <https://www.karasawanouki.co.jp/>

農業機械のマーケットプレイス “ノウキナビ” : <https://www.noukinavi.com/>

ウェブコンサルティング事業 “ビーズクリエイト” : <https://www.bscre8.com/>

【本件の問合せ先】

株式会社唐沢農機サービス

担当: PR広報グループ 都竹

電話: 0268-62-5262 メールアドレス: pr@karasawanouki.co.jp